



BikeBros.プレゼント RIDING Dr.皆木のバイクプロス

BikeBros. Riding School



こんにちは、ライディング Dr.皆木です(^^)/

こんにちはライディングDr.ミナキです(^^)/ 2009年最後のバイクプロススクールのテーマは「サスセッティングはじめの一歩!」でした。毎年「ブレーキング」に始まり、そして今回の「サスペンションのセッティング」で締めとなります(^^)/

ほとんどの参加者がセッティングを変えた事がなかったようですが、その理由を聞いてみると次の二つでした。

理由 01

【変えてもよく分からない(△_△;)】…確かにそうでしょうね…普通にツーリングや街乗りをしているだけでは違いは分かるようになりません。また街乗りではその変化が分かりにくいのも事実です。

理由 02

【変な事になると怖い(>_<)】…確かに怖いですね~(笑)。サスペンションは人の足と一緒にです。極端に変なセッティングをすれば自分の足が思い通りに動かないのと一緒にです(△_△;)。

…ではセッティングは必要ない?

オートバイは汎用品ですからどんな人がどんなシチュエーションで乗っても安全に乗れる様にメーカーが苦心して作っています。でも「誰にでも合うように」という事は、誰にも合っていないとも言える訳ですよ(△_△;)。これを自分に合わせて乗りやすくするのがセッティングです(^^)/

バイクプロススクールでは、「セッティングの変更が感じ取れるようになる!」そして「その時のシチュエーションに合わせて自分用にセット出来るようになる!」この二つを最終目的としています。セッティングは怖くありません! さあセッティングワールドへいざ(笑)!

サスセッティングを始める前に2つの必要なポイントがあります。

ポイント 01 ホームコースを持つ。

常に動いているサスペンションの違いを感じられるようになる事はとても難しいことです。

しかし同じコーナーを同じシチュエーションで何度も走っているとセッティングを変更した時の変化に気づけるようになるんです!

それには交通量、路面状況の変わる一般公道ではなく、サーキット走行が最も適しています。



まずはサスペンションの基本構造を知りましょう!

ポイント 02 基準セッティングをメモっておく。

もし取り説がなければメーカーに問い合わせさせて下さい。それでもわからないときは現在の状態を基準とするために以下の事を調べてみましょう(^^)/

プリロード スプリング長を変化させサスの固さを調整出来る機構。フロントフォークの上部のねじで調整
最も締め込んだところ(最強)から、現在何回転戻しているのか?

ダンパー サスペンションの動くスピードを調整出来る機構。上下にありマイナスドライバーで調整
伸び側、縮み側それぞれ最も締め込んだところ(最強)から、現在何回転(何ノッチ)戻しているのか?

この基準値を把握しておけば問題があってもすぐに元に戻すことが出来ます。またノーマルよりどの程度変化させているのかイメージが掴みやすいですね。

申込 & お問い合わせ

(※事前のお電話での御予約と申込書が必要になります)

【HSR九州】「BikeBros.ライディングスクール」係 〒869-1231 熊本県菊池郡大津町平川1500
TEL:096-293-1370 URL:http://www.hsr.jp/

【RSG】「BikeBros.ライディングスクール」係 〒811-1242 福岡県筑紫郡那珂川町西農4-9-5
TEL:092-951-2299 URL:http://rsg-sports.com/
【受講料振込先】 福岡銀行 昇町支店 (普) 428555 RSG皆木栄人(ミナキヒト)

